

社人研における機関リポジトリの運用開始について

久井 情在*¹, 是川 夕*²

国立社会保障・人口問題研究所（社人研）は、国立情報学研究所（NII）の提供するクラウド型の機関リポジトリ環境提供サービス「JAIRO Cloud」上に「社人研リポジトリ」（<https://ipss.repo.nii.ac.jp/>）を開設し、2021年4月より一般公開している。今後、社人研から新たに出される研究論文や報告書は、当リポジトリを通じて公表されることとなる。

社人研ではこれまで、機関誌『社会保障研究』『人口問題研究』、ディスカッションペーパー、ワーキングペーパーおよび各種研究報告書を社人研ウェブサイト上で公表してきた。しかし、これらのコンテンツは、Google ScholarやCiNiiといった国内外の学術情報データベースには掲載されていなかったため、こうしたデータベース上で論文を検索する研究者の目に留まりにくいという課題があった。

このうち機関誌に掲載された論文については、

国立国会図書館への納本を通じて書誌情報のみCiNii等に掲載されていたが、そこから社人研ウェブサイトへのリンクは貼られていなかった。そのため、検索者が社人研ウェブサイトのことを知らなければ、そのまま閲覧を断念する可能性があった。さらに、ウェブ上の学術コンテンツにDOI（Digital Object Identifier）を付与することで、永続的なアクセスを保証しようとする国際的な動きがあり、社人研においても対応が求められていた。

このたび社人研が機関リポジトリを開設したJAIRO Cloudは、NIIが2012年から運用するクラウドサービスであり、2021年10月現在、全国の大学・研究機関等609の機関が利用している。各機関は、それぞれが構築したりポジトリに論文・報告書の電子ファイルやその書誌情報を登録することで、研究成果を保存・蓄積でき、そのデータはリポジトリのウェブサイトを通じて外部にも公表される。

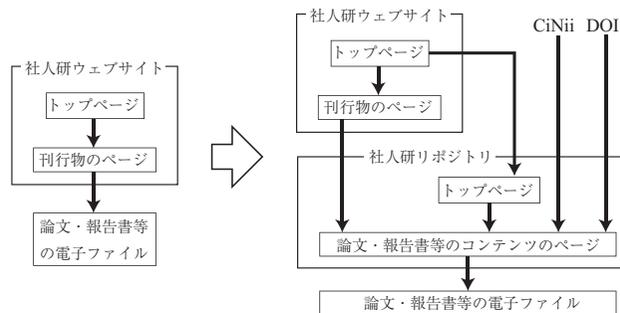


図1 社人研リポジトリ導入によるアクセス向上

*¹ 国立社会保障・人口問題研究所研究員

*² 国立社会保障・人口問題研究所国際関係部長

また、JAIRO Cloudに登録されたコンテンツ情報は、同じNIIが運営する学術データベースCiNiiに反映され、CiNiiの検索画面からリポジトリの該当コンテンツのページへのリンクが貼られる。さらに、NIIは国内唯一のDOI登録機関であるジャパンリンクセンター（JaLC）の共同運営者でもあることから、JAIRO Cloudに登録したコンテンツにDOIを付与するサービスも提供している。したがって、論文・報告書等をJAIRO Cloud上のリポジトリを通じて公表し、DOIを取得することで、国内外からのアクセス向上が期待できる（図1）。

社人研では、速報性の高いディスカッションペーパーおよびワーキングペーパーの掲載を先行させる形で機関リポジトリを構築し、2021年4月

に公開した。機関誌については、『社会保障研究』を第6巻第1号（2021年7月刊）から、『人口問題研究』を第77巻第2号（2021年6月刊）からリポジトリ上で公開している。

なお、ディスカッションペーパー・ワーキングペーパーを除く既刊の論文・報告書については、量が膨大なことからリポジトリへの移行を行っておらず、今後の措置についても未定である。そのためこれらにアクセスするには従来どおり、社人研ウェブサイトを経由する必要がある。

（ひさい・せいあ）
（これかわ・ゆう）